

杜の 紫雀隊

もりの
しじゃくたい

結成：平成8年
受賞歴：梵天丸賞(平成16年)
櫂賞(平成21年)

雀踊りを通してお祭りに参加し、地域を盛り上げ・元気にしたいという思いで結成しました。飛び立った雀たちの羽が、杜の緑と青空と陽光とが相まって紫に輝いた様を見て紫雀と名付けました。紫雀隊のみんなが力を合わせ、輝き跳ねる思いが込められています。



まんじ結び柄のいなせな法被。背面に「紫雀」の文字を入れています。まんじ結び柄は卍(まんじ)をななめにつらねた連続模様で、絶えず長く力を合わせ続ける(不断長久)の意を持っています。その思いを込めて決めました。



「紫色」と太陽の色「黄色」を基調とした扇子としています。扇子そのものとその色から、祭連名の「紫雀」(雀のつばさ)をイメージできると思い決めました。

現在は、感染予防を徹底しながら月2~4回の練習を継続しています。地域のお祭り等が開催されつつあるので、その依頼に応え、地域を盛り上げる一役を担っていきたいと思います。

